

2025・小学校低学年「ともだち」

□この本をえらんだりゆうは、だからです。

□この本をよんで私は「〇〇〇〇」くん/さん/ちゃんのことについて考えました。私にとって大切なともだち
仲のよいともだち/いつもいっしょにいるともだち/～のときにあそんでいたともだちだからです。

「〇〇〇〇」とあそぶとき/いっしょにいるとき は、という気持ちでした。

「〇〇〇〇」とあそべないと/あえないとき は、という気持ちでした。

□この本を読んで一番 感動した/うれしかった/かなしかった/おどろいた/ほっとした/いやだった 場面は、
です。

なぜなら、だからです。

□私がもし 主人公/ぼく なら、
だと思いました。

□主人公/ぼく の中には という気持ちがあったのかもしれない。

自分の気持ちを すなおに口にする/わかりやすくせつめいする/だれかにきちんと伝える のは
だと思いました。

□私も すなおになれなかった出来事/気持ちを伝えられなかった思い出/せつめいできなかった体験 のとき、
(身体がどう感じたか、心がどう感じたか、その後はどう変わったか) という気持ちになりました。

私は(その出来事/そのことから) と思うようになりました。

□私はだれかが 素直になれない/自分の気持ちが伝えられない/リかいしてもらおうとがんばっている とき、
おうえんしたい気持ち/がんばれ!と思う/きっとじれったくなる/とってもよくわかる/みならいたいと思う
なぜなら、だからです。

□私はこの本を読む前は、ともだちといっしょにいること/ともだちとあそぶこと/自分のきもちにすなおに
なること/きもちを伝えること/ひとのよいところにきづくこと は、だと思いました。

□この本を読んで、あらためて考えると
と思うようになりました/考えるようになりました。

なぜなら、だからです。

□私は主人公/ぼくが これからも ともだちと/エトとシューと/いろいろな人と
となったらいいなと思いました。